



はくざん

校訓 自主 協力 奉仕

白山小学校便り
NO. 16
熊本市立白山小学校
平成30年12月25日

白山小学校の2学期を振り返って 言葉による表現力はついたのか？

いよいよ、平成30年も残すところわずかとなってきました。保護者の皆様方には、今年も本校の様々な教育活動に対しまして、ご協力をいただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

さて、今回は白山小の2学期を振り返ってみたいと思います。私たちは、白山小の子どもたちに豊かな表現力、中でも対話や会話、スピーチなど言語による表現力を培いたいと考えて、様々な教育活動に取り組んできました。



10月には健康づくり、教育の情報化に関する研究発表会が本校で開催されました。この授業の中で子どもたちは、タブレットなどのICT機器を巧みに使って、自分の意見、人の意見に対する感想をしっかりと述べる事ができていたように思います。

また、校内音楽会や授業参観などにおいても、それを狙って取り組んできました。その結果、子どもたちは多くの人前で発表をしたり、プレゼンをしたりすることができていたように思います。

しかし、その一方で朝の登校時に交通指導に立つ指導員の方やお母さんたちに、はっきりとした言葉であいさつや感謝の言葉が言えていたかな？と思うところもあります。また、学校保健委員会での話し合い活動でも、上級生は下級生にわかりやすく話しかけ、話し合いをリードし、下級生は知らない人の前でも、きちんと意見や気持ちを述べる事ができていたかという、まだまだ、課題があったように思います。

この子どもたちの課題は、私たち教師側の課題でもあります。3学期も子どもたちが、どんな場所でも物おじせず、しっかりと言葉で自分の気持ちを表現できるようにしていきたいと思います。

おいしかった春日ぼうぶら

5年生が栽培活動に取り組んだ、肥後野菜のひとつである“春日ぼうぶら”を収穫し、12月13日、21日の給食の食材に組み入れて食べました。

春日ぼうぶらは、カボチャの一種で夏の気候がその味に影響するようですが、今年は晴天に恵まれたため、とても良い出来となり糖度が高まりました。

13日の春日ぼうぶらとベーコンの煮物、21日の春日ぼうぶらのクリームスパゲティは、完食の状況でした。

昔遊びとふれあい給食

例年1年生は、12月に地域の民生委員さん、フッ化物洗口でお世話になる8020運動の皆さんに昔遊びを教わり、そのお礼にふれあい給食にご招待する行事を行っています。

今年も12月6日の日にこの行事が行われました。昔遊びでは、紙飛行機飛ばし、お手玉、糸取りなどの遊び方を教えていただきました。

その後、教室で楽しく話をしながら、給食を一緒に食べていただきました。

